

会社概要

1. 事業内容

糖尿病性壊疽により足切断の危機に瀕した患者様の壊死部分をウジムシに食べさせて治す治療法の普及を目的とし、その治療に必要な医療用の無菌ウジムシを独自に生産し、販売する、

2. 設立年月日 2005年 4月 1日

3. 沿革

2004年 4月 岡山大学医学部にて、国内初のマゴット治療を実施、成功

2004年10月 国内初日本産無菌マゴットの製造に成功

2005年 4月 株式会社 JAPAN MAGGOT COMPANY 設立
資本金:300万円

2006年 7月 受粉用のハエを種苗会社に試験的に供給

2009年 9月 ミツバチ代替としてハエによる授粉研究を開始

2010年 1月 瀬戸内市のマンゴー農園にハエを供給

2010年 5月 NHKによる全国放送
(花粉交配用のハエをビーフライと名付ける)

マゴット治療とは

糖尿病性壊疽などに対して無菌ウジムシを用いて、壊死組織を食べさせて治す治療法

メカニズム

- 1、壊死組織を溶かし
創を清浄にする。
- 2、殺菌作用を持つ
- 3、局所の免疫を亢進する

長 所

- 1、禁忌症例がほとんど
ない
- 2、麻酔が不要
- 3、副作用がほとんどない

マゴット治療例

病院で1年半にわたり治療されたが改善せず、膝下切断を言い渡される。

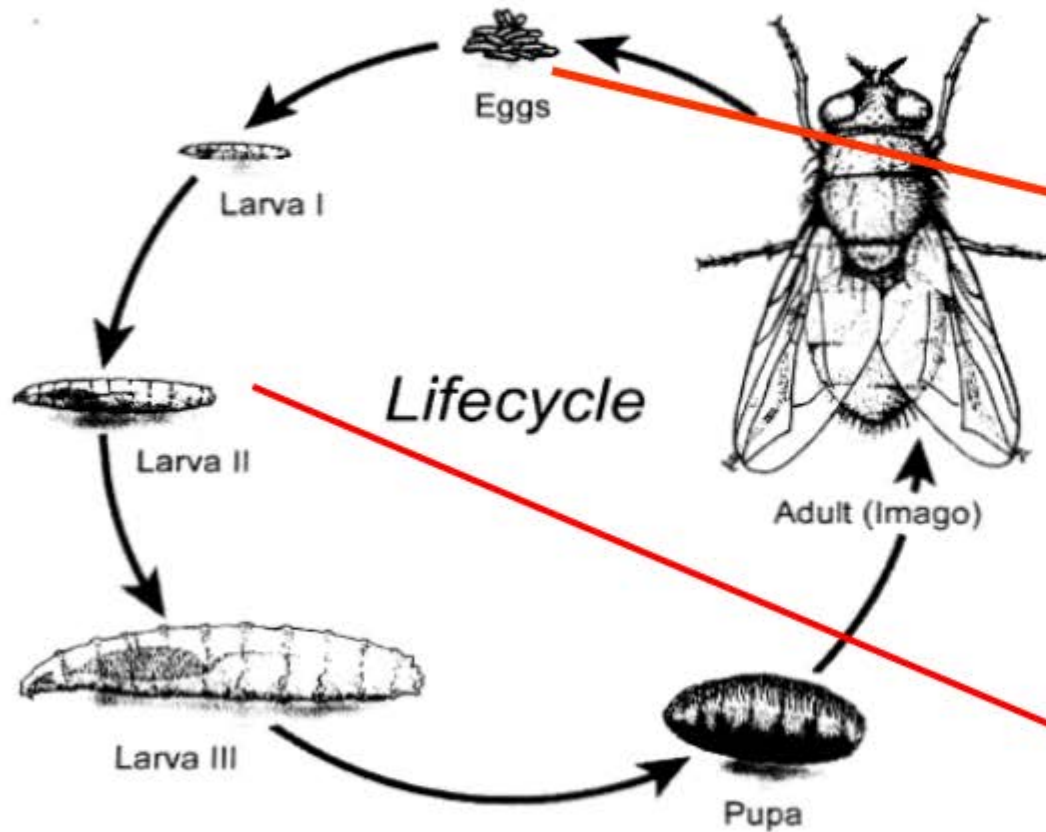
本人は切断を拒否し、マゴット治療を受けた。



無菌マゴツトの培養技術

ヒロズキンバエ

社の技術



卵
↓
卵の無菌化

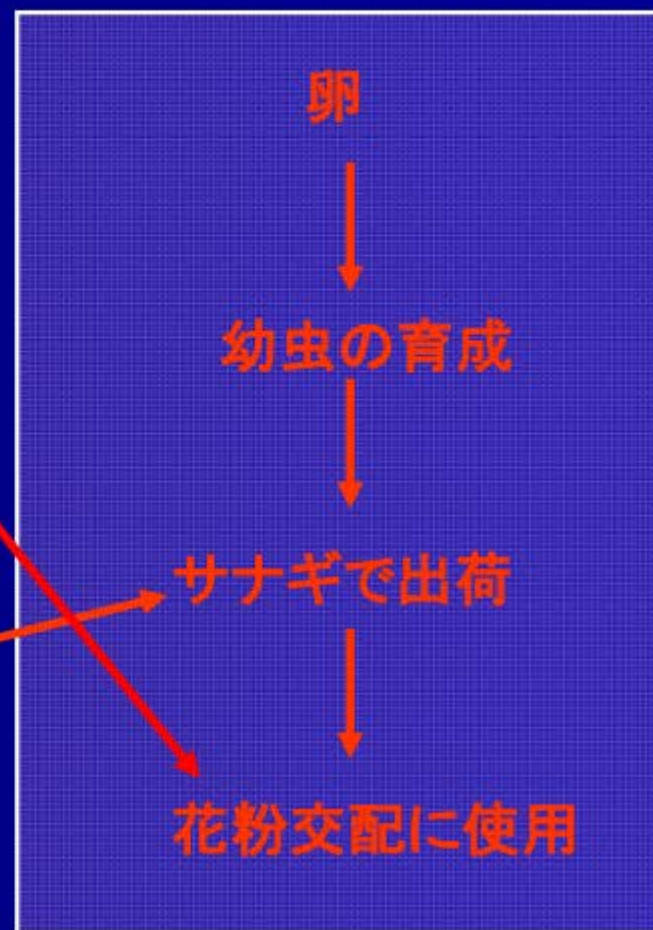
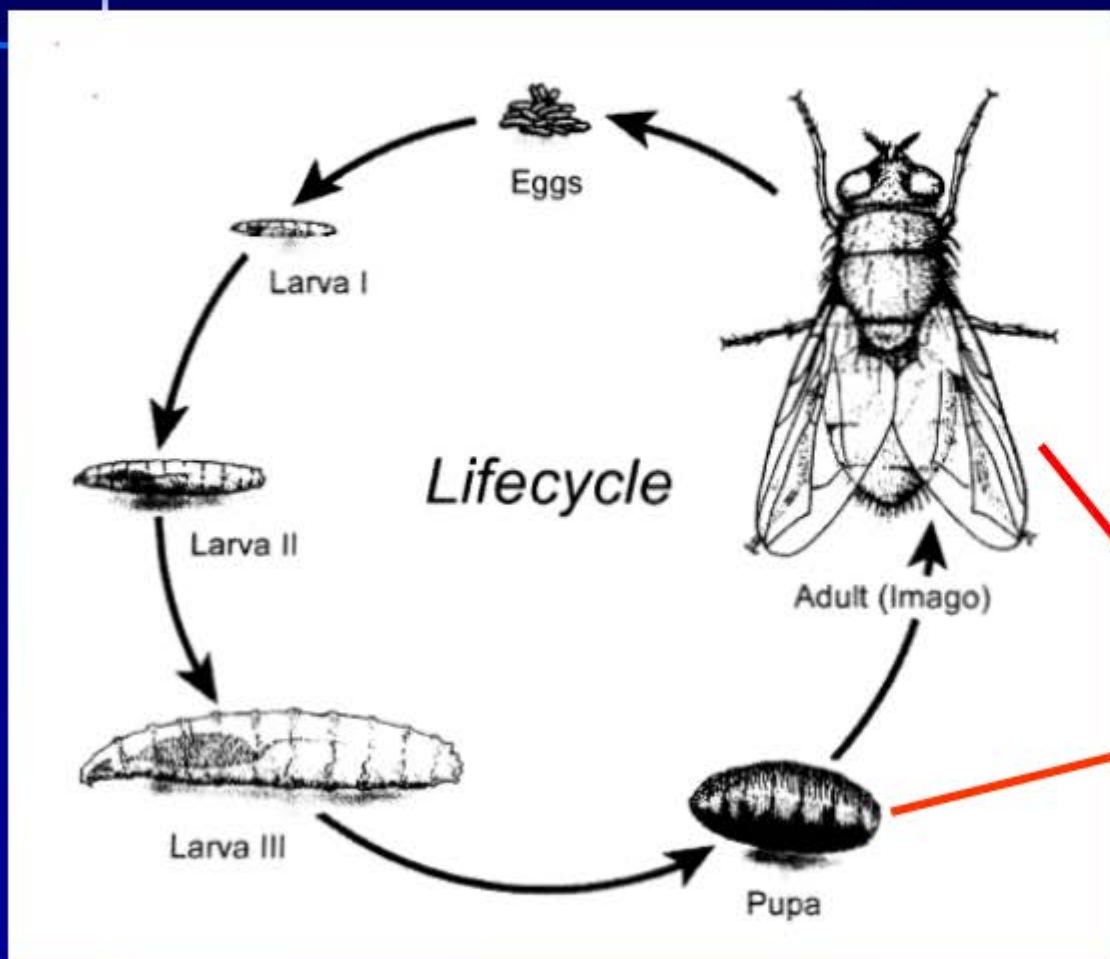
↓
無菌ウジの育成

↓
ウジムシ治療に使用

ビーフライの飼育サイクル

ヒロズキンバエ

当社の技術



産卵のコントロールが可能

■録画リスト (DVD:オリジナル) 1/1 [土] 午前 0:06

DVD残時間: XP 0時間00分

[字]NHKニュース おはよう日本 ニュー
ス・特集・スポーツ 04/06

4 / 7 [水] 午前 10:54 3分



◀▶で選択し **決定** を押す **戻る** で前の画面に戻る **終了** で終了
青 タイトル名リスト **赤** チャプター-単位 **緑** プレイリスト **黄** 機能メニュー